

闇の戦い 全4巻

クーパー作 浅羽莢子訳 評論社

十一歳の誕生日に、自分が〈光〉の守護者である〈古老〉の最後のひとりとして誕生したことを知ったウィル。贈られたのは、ひとつ目の〈光〉のしるし。だという奇妙な鉄の輪だった。ウィルは六つのしるしを捜し出し、護らねばならない。〈旅人〉が徘徊し、〈騎手〉が駒を進めている。

〈闇〉が攻めて来るのだ！

シリーズの序章と言える『コーン

ウォールの聖杯』（学習研究社）に

続くファンタジー四部作。アーサー

王伝説やケルトの伝承の宝をめぐる

〈光〉と〈闇〉の戦いを描く。

